



# 横浜市立松本中学校 学校だより

第7号

令和7年11月21日  
横浜市立松本中学校

## *You only live once.*

副校長 中井 博之

若年層を中心に流行り、今や企業の商品宣伝や選挙活動などにも戦略的に不可欠となりつつある SNS。自分は投稿という行為はしないが、娘との情報共有などで TikTok をたまに見ることがある。(時間の都合上他の Instagram や X などは、見ないようにしている。)最近はまだ前だが、AI によって学習され、自分に興味のあるものしか流れてこない。時間が無駄にならず、快適である。

その中できっと何回か目を通したのであろう。iMac や iPhone でお馴染みの、Apple 社の創業者の一人であるスティーブ・ジョブズの話がよく流れてくる。2011年に56歳の若さでこの世を去った彼について結びつけるとすれば、多くの人にとってその成功や築いた富についてになるのかもしれない。

しかし生前の彼の生活は、庶民の想像する富豪のものとは程遠い、とてもシンプルなものであった。

**5千円の時計も5千万円の時計も同じ時を刻む  
ボロボロの財布もブランドの財布も中のお金の価値は変わらない  
スーパーカーも中古のトラックも最終的には同じ目的地に着く**



なるほどその通り。だが何に価値を見出すかは人それぞれ。一方で、「時間」については徹底した美学があったようで、毎日同じ服を着ることでそこに費やす時間すら削り、仕事の重要な決断に集中していた。

**時間とは延々に減り続ける見えない資産であり、命そのもの  
何にどう使うかで人生の価値が決まる  
失った金は戻ってくるが、失った一日は帰ってこない**

<出典: The timeless masterpieces>

人生の折り返し地点に入っている自分にとって、ジョブズという言葉は身に染みる。確かに例外なく、生きとし生けるものにとって、生まれた瞬間から死へのカウントダウンは始まっている。もっと早く教えてくれよ、と愚痴りたくなるほど多くのお金や時間を浪費してしまったが、蕎麦に七味を入れると美味しいのを最近知ったように、そういう歳にならないと分からないものようだ。

ここからである。では、自分の人生をどう生きていったらいいか。もちろん何に時間やお金を費やしたいかは個人の価値観に譲るが、松中の生徒に自分と同じ思いをしてほしくない。あくまで自分の心掛けていることを参考に、中学生でもそんなに難しくなく、今この瞬間からでもできることを紹介させてほしい。

例えば、部活の雰囲気が悪い。つまらないから活気が出てきたら来ようかな、と考えてしまう自分。

しかし、そんな中で一人笑顔で活動を続け、結果いろんな人が元気になり、雰囲気を楽しくしてしまう友達。

あなたならどちらの人生を歩むか。

準備が整ってから始めるのではなく、始めることで準備が整う。チャンスが来たら、やる気が出たら動くのではなく、動くからこそチャンスが来る、やる気が出る。何か得たから与えるのではなく、与えると何かを得ることができる。良いことがあったから感謝するのではなく、感謝するから良いことが起こる。

先日、1年生の生徒が自分の対応したことについて、「その節はお世話になりました」とわざわざ職員室にお礼に来た。「こういうことが出来るって凄いよね」。少なくともその場にいた職員全員を、彼は幸せにした。

若い頃の私の考え方も全てこの逆であった。何も動かずに上手いかないなー、と自分を振り返ることもなかった。やらない理由を探したりもしたりした。過ぎ去る時間は平等。「待ち」ではなく、「自分から」行動する。

近日、辛いと聞いている「塔ノ岳」に挑戦する。挫折するかもしれないが、そこで得られる「景色」も楽しみだ。

**【合唱コンクール】** 10月22日(水)関内ホールにて合唱コンクールを行いました。

1年 課題曲「大切なもの」

1組 「正解」

2組 「地球星歌」

4組 「COSMOS」 優秀賞

3組 「旅立ちの時」

5組 「心の瞳」 最優秀賞

2年 課題曲「時の旅人」

1組 「あなたへ」

2組 「YELL」 優秀賞

3組 「友～旅立ちの時～」

4組 「時を超えて」 最優秀賞

3年 課題曲「春に」

3組 「決意」 最優秀賞

4組 「群青」

2組 「Gifts」

1組 「ほらね、」

5組 「証」 優秀賞



どのクラスもひとりひとりが真剣で、クラスの一体感が感じられる素晴らしい合唱でした。

閉会式では、合唱コンクール実行委員会と生徒会本部企画の生徒全員によるダンス(「エビカニクス」)で会場がひとつになりました！



自分のクラスが発表する時だけでなく、鑑賞する態度もすばらしく、学校全体としての一体感を感じられる行事になりました。合唱を作り上げる過程の取り組みが、個人として、また学級としての成長につながったことと思います。

たくさんの方にご来場いただき、ありがとうございました。

**【12月の行事予定】**

日	曜	行事	日	曜	行事
1	月		16	火	⑤⑥2年生職場体験事前訪問
2	火		17	水	1、2年三者面談①
3	水	生徒会役員選挙	18	木	1、2年三者面談②
4	木	3年三者面談①	19	金	1、2年三者面談③
5	金	3年三者面談②	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	1、2年三者面談④
8	月	3年三者面談③	23	火	1、2年三者面談⑤
9	火	3年三者面談④	24	水	大掃除
10	水	3年三者面談⑤	25	木	2学期終業式、生徒会役員退任式、一斉下校
11	木	一斉下校	26	金	冬期休業
12	金		27	土	冬期休業
13	土		28	日	冬期休業
14	日		29	月	冬期休業
15	月	進路面談 3時間目終了後下校(3年)	30	火	冬期休業

冬季休業  
12月25日(水)  
～1月6日(月)  
学校閉庁日  
12月30日(月)  
～1月3日(金)

**【スクールカウンセラー】**

予約は直接カウンセラーにお電話いただくか(相談室直通電話:323-2685)、勤務日以外は学校までお問い合わせください。

**<12月の開室日>**

○佐藤 文彦 先生

→5日(金)PMのみ、12日(金)

19日(金)、25日(木)

○増田 優香 先生

→3日(水)、10日(水)AMのみ

17日(水)、24日(水)